

# のぞみ 望クリニック

## 従来の整形外科とは全く異なる考え方で 痛みやシビレを治す治療法・AKA・博田法とは

狭窄症、すべり症、ヘルニア、変形性股・膝関節症が原因といわれる痛みやシビレを注射や手術をせずに治療する

### 手術や注射の前には AKA・博田法を!

いろんな治療を受けても良くならないと、最後は手術だと考えてしまいがちです。しかし、手術の前に当院が受診をお勧めするのが AKA・博田法(以下、AKA)です。

AKAにより、手術が必要と診断された方、手術をしても治らなかつた方でも改善が見込めるのです。

### AKAがこれまでの痛みや シビレの治療の概念を 根本から変えた

一般的にはレントゲンや

すべり症で狭窄症の75歳女性のMRI。この方は3回のAKAで痛みが治り、手術が不要となる。それらは痛みとは関係ないといえる。痛みの本当の原因是関節機能障害であったと考えられる。この場合、手術による改善は見込めない。手術の必要性を見極める上でAKAを受診する重要な示す症例であった。

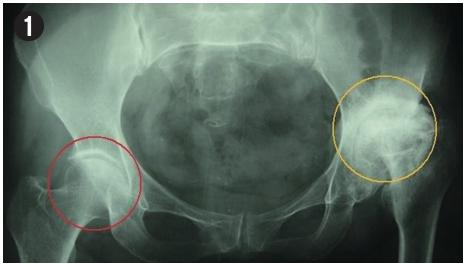
### 関節が原因で起る 痛みやシビレがある

変形性関節症等の病気は、いずれもそうです。しかし、「異常」があつても何ともない方や、「異常」を手術で治しても、つらい症状は一向に良くならない方が多いのも事実です。そのため、最近では、画像に写る「異常」は必ずしも痛みやシビレの原因ではないと考えるようになってきました。

AKAでは、こういった症状の多くは、関節の中の微細な動きの異常(これを「関節機能障害」という)が原因であると考えます。

### AKA治療に特化した 医療機関

AKAは、術者の手で関節を

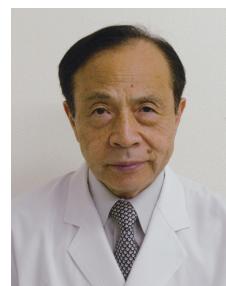


変形はそのままでも痛みが消えることがある。変形性股関節症の方をAKAで治療した後のレントゲン。股関節の痛みでほとんど歩けなかった。赤に比べ、痛む黄色の方が変形は進んでいる。現在も変形は残っているが、2ヶ月に1回のAKAで日常生活での痛みはほぼない。



痛みやシビレが現れることが多いが、多くの場合は、関節機能障害が本当の原因であつたと考へられます。

AKAは、弱い力で関節を



院長 住田 憲是

すみた・かずよし●痛みの治療に興味を持ち岐阜薬科大学を卒業するも、薬のみの治療に限界を感じる。東邦大学医学部卒業後、日本整形外科学会認定整形外科専門医となり、手術、ブロック等、最新の治療を駆使するも良くならない痛みの多さに現在の整形外科に不足があると実感する。1986年にAKA・博田法に出会い、これこそがその不足を補うものと思い、以後今日までAKAを中心いて痛みの治療に特化して希望クリニックで診療を行う。東邦大学医学部客員講師

### INFORMATION

診療科目:整形外科、リウマチ科、リハビリテーション科  
診療時間:8:30~12:30/14:30~17:30  
休診日:日・月

〒171-0032 東京都豊島区雑司が谷2-4-1  
TEL.03-3986-7889 完全予約制※自費診療  
<http://www.nozomi-clinic-japan.com/>

院長 住田 憲是  
東邦大学医学部客員講師

※AKAは自費診療です。初診時は初診料11,025円+治療費9,450円が掛かります。治療は月に1~2回行います。